後発医薬品の採用品目調査について

１　目的

後発医薬品のメーカー数が多いことから、医療関係者にとって後発医薬品採用のための情報収集・評価が大きな負担となっている。

そのため、医療機関や薬局が後発医薬品を選択する際の参考となるよう、県内の公的医療機関で採用している汎用後発医薬品リストを更新するものである。

２　対象

県内の公的医療機関（病院）

３　調査内容

令和元年１０月１日時点で採用している後発医薬品

４　回答方法

貴病院で採用している後発医薬品の名称を別紙様式に記入のうえ、公表に係る意向調査とともに医薬安全課あてにメール又は郵送等で回答してください。

なお、調査様式は、エクセル形式で適宜作成していただいて構いません。（参考までに、調査様式を添付させていただいておりますが、必要に応じてメールにて送付させていただきますので、iyakuyakuji@pref.okayama.lg.jpあて御連絡ください。）

※後発医薬品の名称に、剤形、規格、屋号等が含まれている場合、すべて記載いただきますよう御協力お願いいたします。

例：アシクロビル点滴静注用（剤形）　２５０ｍｇ（規格）　「オカヤマ」（屋号）

５　提出期限

令和元年１０月２１日（月）

６　調査結果の公表

調査結果を取りまとめて、県ホームページに公表します。

（例）

薬効分類	成分名	後発医薬品名	規格	メーカー名	採用病院数	○○病院	●●病院	◎◎病院
抗ウイルス薬	アシクロビル	アシクロビル点滴静注用250mg「オカヤマ」	250mg1瓶	オカヤマ製薬	2	○		○
		アシクロビル点滴静注用250mg「ケンチョウ」	250mg1瓶	ケンチョウ製薬	1		○	
		アシクロビル点滴静注用250mg「イヤク」	250mg1瓶	イヤク製薬	3	○	○	

※医療機関名の公表が不可の場合は採用病院数のみの公表となります。